

日頃の感謝を込めて

和風園の入園者による地域奉仕活動

6/3

和風園入園者が毎年行っている地域奉仕の活動として旭町バス停の清掃が行われました。

入園者の方10名と職員が、バス停の掃き掃除や窓の拭き取り、草むしり作業などを行いました。

入園者の方は「普段から地域の方にお世話になっているので、気持ち良くバス停を使って頂けたら」と話していました。



普段とは違う楽しさを

パークゴルフ場まつり

6/8

町民パークゴルフ場において、第4回町民パークゴルフ場まつりが開催されました。

「おもしろパークゴルフ大会」として、子どもの部・大人の部それぞれでゴムボールを使ってプレーしたり、障害物がコース内に置かれていたり、普段のパークゴルフとは違ったルールに悪戦苦闘しながらも、参加者は楽しみながらスコアを競い合っていました。



一つひとつ丁寧に

化石採取会

6/8

幌新太刀別川で化石採取会が開催されました。

この採取会は普段は採取が禁止されている沼田町指定文化財の幌新太刀別川河床で、「タカハシホタテ」の採取ができる、数少ない機会です。

参加者は一つひとつ丁寧に採取を行い、発掘した化石のコーティング作業も行い、この日参加した多くの子どもたちは、目の前で現れる化石に興味津々でした。



みんなで彩り豊かなまちに

ゆめつくる花壇に植栽ボランティア

6/11 生涯学習総合センターゆめつくる前の花壇に花の植栽が行われました。

この植栽は、自治振興協議会（石田隆広会長）のグリーンルール事業の一環として、沼田中学校の生徒が行い、ペチュニアやマリーゴールドなど約500株の花を植えました。



今年はどんなアイデアが？

北海学園大学セルフリノベーション

6/14 北海学園大学で建築を学ぶ学生が、町内の空き家を自分達の手でリノベーションし、移住体験住宅として活用する事業を実施し今年で3年目になります。

今年度は旧厚生病院長住宅をリノベーションすることとなり、学生達が「わー家族とまちをつなぐ家ー」と「しょうへき「牆壁」～選るワークスタイルと居住空間の融合～」の2つの案のプレゼンテーションを行い、投票の結果わずかの差で「牆壁」が採用されました。

学生は9月のお披露目に向けて、作業に取りかかります。



地域の安心・安全を

まとい入魂式

6/15 沼田神社において「纏」の入魂式を執り行いました。

平成22年に設立された「沼田まとい会」が本年度で10年目の節目を迎える事を記念し、渡部稔会長から寄贈された纏の入魂式が執り行われました。

まとい会では、新しい纏を絆に一致団結し、火災予防の普及徹底を図っていきます。



地域で一体となって

土地改良区・JA 青年部沼田支部意見交換研修会

6/18

沼田町土地改良区が JA 北いぶき青年部沼田支部員を対象とした研修会を行いました。

この研修会は、土地改良区が、普段どのような仕事をし農家の方のサポートしているのかなどについて、土地改良区職員が説明するもので、参加者は、水門の利用方法などの説明を受けました。

その後、各施設の視察や交流会を通して、お互いの仕事内容や現状を理解しあいました。



農業の楽しさ・大変さを

メロンの定植作業

6/19

沼田小学校（正田博和校長）4年生のメロン体験学習が行われました。

この学習は町内の農家女性により組織された「農天気の家」（藤村富士子代表）が主催し、作物の作られる過程等を学ぶことで、農業への関心や植物など生き物へのやさしい心を養ってもらうことを目的に毎年実施しています。

児童14名は、農天気の家会員の指導を受けながら、甘く美味しいメロンに育つよう1本ずつ丁寧に植込んでいました。



自慢のお酒を飲み比べ

3町うまいっしょグランプリ

6/24

沼田町・雨竜町・北竜町の3町と JA 北いぶき、JA きたそらちで組織する3町営農改善推進協議会（横山茂会長）の総会が行われました。

総会終了後、「3町うまいっしょグランプリ～お酒の部～」が開催され、今回は3町の「雪なごり 瑞華」「うりゅう」「北竜彗星」それぞれのお酒を飲み比べ、投票が行われ、沼田町は僅差で2位となりました。



元気に走って踊って

認定こども園で大運動会

6/29

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で第4回大運動会が開催されました。土肥園長は「今まで練習してきた成果を、お父さん・お母さんに見てもらいましょう。」と園児に話しかけていました。

園児は「お遊戯」で一生懸命に踊り、「かけっこ」では最後まで諦めずに走っていました。

また、親子で力を合わせて行うリレー競技など、息の合ったプレーを披露し、元気いっぱいの姿を家族に見てもらいました。



各事業所にご協力いただきました！

○日本緑化中村株式会社

6月6日（木）・26日（水）日本緑化中村株式会社（中村剛代表取締役）が、町主要施設にお花のプランターを設置する環境美化ボランティア活動を行いました。

同社は、自社のビニールハウスで種から育てたマリーゴールドやペチュニアの苗を各施設に寄贈する環境美化活動を行い今年で10回目を迎えます。

6日は、沼田町就業支援センターの花壇に約300株の花を植えるボランティア活動を行い花壇を綺麗に彩りました。

26日は、町民パークゴルフ場と暮らしの安心センターに5種類の花を植えたプランター約120個を寄贈いただき、色鮮やかなお花が来訪者をお迎えしています。



○富岡産業株式会社



6月20日（木）深川市に本社を置く富岡産業株式会社（富岡正幸代表取締役）が、町内で草刈りボランティアを行いました。

同社は、沼田町民体育館から幌加内トンネルまでの国道の年間維持や、高規格道路の工事を請け負うなど、沼田町と深い関わりがあることから、平成26年度から草刈りボランティアを実施しています。

この日は作業員が沼田町を訪れ、刈払機を使って野球場の前の草を丁寧に刈り取りました。